

◆離島活性化交付金等事業計画

都道府県名	対象指定地域数: 7 地域	対馬島(対馬島、海栗島、泊島、赤島、沖ノ島、島山島)、 壱岐島(壱岐島、若宮島、原島、長島、大島)、 平戸諸島(黒島、青島、飛島、大島、度島、高島、宇久島、寺島、高島、黒島、六島、野崎島、納島、小値賀島、黒島、大島、斑島)、 五島列島(中通島、頭ヶ島、桐ノ小島、若松島、日ノ島、有福島、漁生浦島、奈留島、前島、久賀島、敷小島、柗島、福江島、赤島、黄島、黒島、島山島、嵯峨島)、 壱ノ浦大島(江島、平島)、 松島(松島、池島)、 高島(高島)
長崎県	対象離島数: 51 島	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等(別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	<p>対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとつくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。</p> <p>流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファン獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p>	C	漁業者による藻場の保全活動等を支援する事業 「漁業集落の自主的な活動(種苗放流・藻場の維持管理・有害魚の駆除等、新漁法導入のための現地視察や試験操業等の実施、未・低利用資源を利用した水産加工品の商品化等)に対して支援する。」	種苗放流や海岸海底清掃、藻場礁設置などの活動を実施する漁業集落に対する支援を実施する。
					D	<p>輸送コストへの支援を行い、産業の活性化を図る事業 「本土まで移出する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」 「本土から移入する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」</p> <p>企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」</p>	水産加工品、製材、丸太、チップ及び薪を本土まで移出する際の海上輸送費、及び水産加工品の材料となる魚介類の移入に係る海上輸送費を補助する。
					E	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
						医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	診療機器を更新し、市民に安心安全な診療体制を提供する。
						へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院である対馬病院が行う機器整備に対して補助を行う。 へき地診療所である佐須奈診療所が行う機器整備に対して補助を行う。	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 山島	対馬市	5年 (R5～R9)	<p>対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとづくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。</p> <p>流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島間運施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p>	<p>歴史・自然・文化といった対馬固有の観光資源を活用し、対馬の売りとなる新たな観光コンテンツの創出の促進、歴史・自然環境の保全との調和に配慮した新たな観光ルートの整備・開発、メディアにおける情報発信と対馬ツアーの実施により交流人口・関係人口の拡大を図る事業</p> <p>「協力店舗での食のPR、メディアと一体となった対馬ツアー、観光PRイベントを実施する。」</p>	<p>協力店舗での食のPR、メディアを活用した情報発信と対馬ツアー、他団体が実施する観光イベントへの出展や観光PRイベントを開催する。</p>	
					<p>量から質への転換により、コアなファンの獲得も視野に入れ、リニューアルしたキャンプ施設をフル活用し、キャンプイベントなど自然公園でのキャンプの魅力を発信し、地元の食をPRするとともにキャンプ場利用客の増と地域活性化を図る事業</p> <p>「キャンプイベントを実施し、キャンプ客にはSNS等で情報発信をいただく。また、島の特産品を活用したBBQで食のPRと施設内でのシーカヤック体験を実施する。」</p>	<p>自然公園内でSDGsに取り組む事業者と連携したプログラムや対馬産品を活用したBBQで食のPRを行う等のキャンプイベントを実施し、参加者にSNS等で情報発信をしていただく。また、シーカヤック等で海の魅力に触れる体験を実施する。</p>	
					<p>海に囲まれた本市は、海洋プラスチックごみ問題や気候変動による自然環境への影響など地球規模の環境問題などの課題先進地域であり、SDGs関心層にとって魅力的なフィールドであり、大学や企業等との連携のもとハイブリッド方式による「学び、交流、協働」のネットワークの創出・強化し、SDGs関心層への対馬の魅力訴求と誘客により交流人口・関係人口の拡大を図る事業</p> <p>「SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した“学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーに関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援する。」</p>	<p>SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した“学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーによる関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援する。</p> <p>また、関西・大阪万博において事業の取組等発信し、さらなる交流・関係人口の拡大を図る。</p>	
					<p>留学に係る経費の一部を助成することで、離島留学を活性化し、交流の促進を図る事業</p> <p>「留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成する。」</p> <p>「本土からの離島留学生のホームステイにかかる経費を補助する。」</p>	<p>小・中学生の離島留学を推進するため、留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成する。</p> <p>また、高校生についても本土からの留学生のホームステイに係る経費を助成する。</p>	
				<p>交流の促進に関する事業</p> <p>「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・親子留学の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。 		

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	<p>対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとつくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。</p> <p>流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファン獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p>	H	<p>高校生の離島留学制度を活用した、子どもたちの幅広い交流を促進する事業 「安全・安心かつ快適な居住環境改善を目的とした離島留學生のための寄宿舎整備を実施する。」</p>	<p>対馬高校の寄宿舎の改修を実施し、離島留學生の居住環境が快適となるよう改善する。</p>
					I	<p>防災機能強化事業 「避難所を建設し避難所を確保することで、地域防災機能の向上を図る。」 「指定避難所の非常用発電機等を改修することで、防災機能の向上を図る。」</p>	<p>避難所開設のための設計、建設工事を実施し、安心安全な避難所の確保による地域防災力の向上を目指す。</p>
					J	<p>離島の振興に寄与する人材の確保に関する事業 「定住の促進に資する事業を実施する。」 「定住の促進に資する住宅整備事業を実施する。」</p>	<p>移住後の就職や生活環境のミスマッチを軽減し定着を図るため、移住下見(お試し移住)やインターンシップによる来島を促すための情報発信やセールスを実施する。</p>
壱岐島	壱岐島 若宮島 原島 長島 大島	壱岐市	5年 (R5～R9)	<p>壱岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの壱岐の創造を目指す。</p> <p>戦略産品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学者を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	A	<p>市民の生活環境向上及び地域産業等の振興・活性化に資する光ケーブル網の維持管理に関する事業 「ケーブルテレビ(自主放送及び地上デジタル放送の再送信)、超高速インターネット等のサービス提供及び農業、ビジネス等の活性化・地域課題解決に向けた活用等重要インフラである光ケーブル網(伝送用専用線設備)を維持管理する。」</p>	<p>光ケーブル網(伝送用専用線設備)の維持管理</p>
					C	<p>漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して付加価値の向上、新規就業者増加を目指す。」</p>	<p>付加価値の向上等の取り組みを行う漁業集落を支援する。 新規就業者特別対策事業交付金及び特定有人国境離島漁村支援交付金を活用し、新規漁業就業希望者の創業支援を行う。</p>
					D	<p>戦略産品の移出・移入に係る輸送コストの低減に関する事業 「輸送コストの低減を図るため、戦略産品を移出・移入する際の海上輸送費を支援する。」</p>	<p>・飲料、衣服、見廻品、はきもの、魚介類(塩蔵、乾燥もの)、その他の輸送用容器、製造食品の島外移出に係る海上輸送費を支援 ・壱岐焼酎をはじめとした戦略産品の原材料等(ガラス製品、織物、魚介類、合成樹脂、砂糖)の移入に係る海上輸送費を支援</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
香岐島	香岐島 若宮島 原島 長島 大島	香岐市	5年 (R5～R9)	<p>香岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの香岐の創造を目指す。</p> <p>戦略製品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	D	<p>企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」</p>	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						<p>雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					F	<p>離島に居住する妊婦の交通費等の支援に関する事業 「健診又は分娩する施設のない2次離島に居住する妊婦の健診や分娩の際にかかる交通費等を支援する。」</p>	妊婦の交通費等の支援
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	<p>離島留学制度による生徒の交流促進を図る事業 「平成15年度から開始された高校の離島留学制度を長崎県立香岐高等学校で実施し、留学生にホームステイにかかる費用の一部を助成し、留学生の確保に努めるとともに、島外からの留学生を受け入れることにより、島内外から入学した生徒が互いに切磋琢磨し、学力向上はもとより、交流を深めることで島内外の交流の懸け橋となることを目的とする。」</p>	留学に係るホームステイ費の一部を補助
	<p>交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」</p> <p>「多様な自然や歴史・文化などの地域資源を活用した誘客・観光PR、体験交流プランの推進、各種イベント等による地域間交流の促進などにより、交流人口の増加につなげる。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 離島留学制度に係る広報を行う。 離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 宿泊体験事業を実施する。 ホームステイ費の補助を行う。 親子留学の補助を行う。 島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。 					
	<p>香岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを活用した情報発信を強化する事業 「香岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを制作し、WEBを活用した、交流促進及び情報発信を強化する。」</p>	<p>英語版クッションページを制作し、対象者を台湾・韓国・米国及び国内全域に拡大し、SNS (Youtube、Instagram、Facebook等)を通じて情報発信を行い、さらなる入館者数の増に繋げる。</p>					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
香岐島	香岐島 若宮島 原島 長島 大島	香岐市	5年 (R5～R9)	<p>香岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの香岐の創造を目指す。</p> <p>戦略産品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	H	地域交流を図り交流人口及び関係人口を創出する事業 「誘客や滞在型観光の促進を図る。」	おもてなし研修や富裕層向けのガイドモニターツアーを行うことで、市内観光事業者の外国人観光客の苦手意識を少しでも払拭するとともに、インバウンドのニーズを知ることで、受入環境の充実を図っていく。
					J	定住の促進に資する事業 「小規模離島である過疎・高齢化の進展が顕著な三島地区については、継続的定住が図られるよう、生活環境の維持や改善等に努める。」	三島各島への移動販売車による訪問販売の実施
平戸諸島	黒島 青島 飛島	松浦市	5年 (R5～R9)	<p>漁業の生産力の維持・向上することで、漁業所得及び漁業就業者数の維持を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>地域の実情に応じた多様な子育て支援を行い、安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるような環境づくりを目指す。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	C	漁業の再生に関する事業 「松浦市の青島地域においては、離島漁業再生支援交付金事業を活用し、漁場の生産力の向上を図る。」	・カサゴやアワビ等の稚魚・稚貝の放流及びガングゼやムラサキウニ駆除等の漁場環境改善活動を支援(青島)
					D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	離島の妊婦の出産に伴う経済的負担を軽減する事業 「離島の妊婦の健診・出産に伴う交通費等の経済的負担を軽減する。」	対象者が離島地域以外での出産に備え、事前に離島地域以外で待機する際要した宿泊費及び交通費、公費負担による妊婦健診を受診する際の交通費、離島地域以外の医療機関にやむを得ず緊急に移送された場合の移送費(妊婦の担当医師等の指示によるものに限る)の補助
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校等へ通う生徒への通学費、居住費、帰省費の補助
						県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	大島 度島 高島	平戸市	5年 (R5～R9)	農水産物の輸送コストの低減、漁業就業者数、漁獲量、農産物生産量の現状維持、交流人口の増加、妊婦の負担軽減、県内の高等学校等へ通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減の支援を行い、安全安心で、持続可能なまちづくりを目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	漁業の再生に関する事業 「磯焼け対策や養殖漁場における赤潮対策などを実施するとともに、人工魚礁漁場の整備や種苗放流などの資源管理型漁業を推進する。」	藻場の管理・育成、産卵場の整備、種苗放流等の推進
					D	物資の輸送に要する費用の低廉化に関する事業 「輸送コストを支援する。」	戦略産品の輸送コスト(移出)の支援
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る居住費を軽減する事業 「県内高等学校等へ通学する生徒に対して、保護者の負担軽減を図るため、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省日の支援
高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援						
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	生産された畜産物を安全に輸送し、畜産農家が安心して和牛繁殖経営を維持・拡大する環境を整備し、生産性向上及び畜産農家の所得向上を図る。 各種農水産物の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。 高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。	C	漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して各種種苗放流や、地域水産物を活用した加工技術の改善などに取り組む。」	種苗放流、藻場保全、漁場監視船の運航等、水産資源の確保のための事業及び水産物の販路拡大、水産加工品の開発販売等、漁業者の経営安定のための事業にかかる経費の一部を支援する。
					D	各種農水産物の輸送コストを軽減する事業 「農畜産物及び水産物の島内外への仕入・出荷に係る海上輸送コストについて、国の支援制度を活用しながら、事業者への支援を継続する。」	事業者(農協、漁協ほか)が戦略産品の島外移出及び原材料等の島内移入を行う際に係る経費の一部を支援する。 対象品目:魚介類(生鮮、冷凍もの)、魚介類(塩蔵、乾燥もの)、製造食品、野菜類、鳥獣類、その他の化学肥料
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
					E	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地診療所である宇久診療所が行う改築に対して補助を行う。					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	<p>生産された畜産物を安全に輸送し、畜産農家が安心して和牛繁殖経営を維持・拡大する環境を整備し、生産性向上及び畜産農家の所得向上を図る。</p> <p>各種農水産品の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。</p> <p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。</p>	F	母子の健やかな出産を支援する事業 「妊婦が定期健診のため島外への通院又は入院に要した交通費、出産に備え本土で待機する際の交通費及び宿泊費、緊急移送費の一部に係る支援を継続する。」	離島地域外の産婦人科等の医療機関へ通院、または入院に要した費用、出産に備え事前に本土で待機する際に要した費用及び緊急に移送された場合に要した費用を支援する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「本土へ通学する高校生等に対して、下宿・入寮及び通学にかかる負担の軽減を図るため、助成の継続に努める。」	県内高等学校等へ就学する生徒の居住費を支援する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	<p>農業資材や水産物等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。</p> <p>妊娠・出産を支援し、子育てに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>災害発生時における避難施設がない地域において、避難所を整備することにより、住民及び観光客等の安全確保を図り、地域防災力の向上を図る。</p>	B	物資の流通の効率化に関する事業 「農業資材等の流通に必要な荷捌き倉庫、水産物等を保管する冷凍施設の整備を支援し、流通の効率化を推進する。」	養殖事業における流通の効率化を図るため、冷凍施設を整備する。
					C	漁業の活性化に関する事業 「漁場の生産力の向上に関する取組、漁業の再生に関する実践的な取組、新規就業者の確保及び集落内の産業の振興と雇用の創出活動を行うことで地域の活性化を図る。」	キジハタ、イサキ、クエ、ヒラメ等の種苗放流を行う。
					D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
				D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	<p>農業資材や水産物等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。</p> <p>妊娠・出産を支援し、子作りに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>災害発生時における避難施設がない地域において、避難所を整備することにより、住民及び観光客等の安全確保を図り、地域防災力の向上を図る。</p>	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	離島(ふるさと)留学制度による児童、生徒の交流促進を図る事業 「ふるさと留学事業を推進し、地元の子どもの教育の充実と向上、関係人口の創出を図る。」	長期休業における帰省旅費補助を実施し、離島留学生受入れに伴う関係人口者数の増加を図る。
					I	防災基盤の構築に関する事業 「避難所を整備し、住民及び観光客の安全確保と地域防災力の向上を図る。」	納島地区における避難所整備
五島列島	中通島 頭ヶ島 桐ノ小島 若松島 日ノ島 有福島 漁生浦島	新上五島町	5年 (R5～R9)	<p>優れた地域資源を活かした活力あるしまづくり、豊かで自然環境を活かしたエコのしまづくり、独自の歴史・文化的資産を活かした魅力あるしまづくりを目指す。</p> <p>新上五島町では移住定住の促進、地域漁業の活性化と漁業就業者の維持、戦略産品の出荷量の低減の防止・流通効率化、交流人口・関係人口の創出・拡大、災害発生時の電力や情報通信網の断絶防止、行政サービスの向上及び安全性の確保を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>		<p>輸送コストに係る支援補助事業 「島内産業の育成や島民の生活安定向上を図るため、移入・移出品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。」</p>	・製造食品(うどん)、原木の島外移出及び小麦の島内移入に係る海上輸送費を支援。
					D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
		H	魅力発信交流事業 「島内の情報発信、島外者との交流、イベント・物産展運営、特産品のPRのための支援をする。」	・しま留学実施事業者に対し、実親が負担する委託料について支援。			

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 祐島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人々が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのあふれる暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	C	<p>漁業の再生に関する事業</p> <p>「養場回復活動の展開、漁場機能の改善と向上、資源管理型漁業の推進、新規漁業就業者の確保、輸送コストの軽減、水産加工品のブランド化推進、ICT・IoT技術の活用、海業の取組への支援等により持続的な漁業生産力を確保する。」</p>	<p>・ヒラメ、クエ等の種苗放流を行い、イカ等の産卵場等を設置する。</p> <p>・ガンガゼ駆除、磯洗い等による養場回復活動を行う。</p>
					D	<p>産業の振興等に関する事業</p> <p>「市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出・移入に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図る。」</p>	<p>市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図るため、農水産品等を移出する者を支援する。</p>
						<p>雇用の拡充に関する事業</p> <p>「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	<p>先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。</p>
						<p>企業誘致等促進に関する事業</p> <p>「地理的な不利に比較されにくいIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」</p>	<p>離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。</p>
						<p>就業の促進に関する事業</p> <p>「企業誘致に向けた調査や情報提供を実施し誘致を促進することで、移住及び定住の促進や島の産業の活性化を図る。」</p>	<p>①フォームマーケティング ②企業視察ツアー ③PR動画の更新 ④WEBサイトの運用・管理</p>
	<p>離島資源を活用した五島市産品等のブランド化に関する事業</p> <p>「市外への産品PR拠点を整備しブランド化を推進するとともに、フェアの開催等を通して、五島産品の周知拡大及び販売促進に繋げる。」</p>	<p>■地域商社と連携し、海外拠点や海外へ販路を持つ国内企業への営業活動を実施する。 ■地域商社と連携し、シェフやバイヤー等を招聘し国内外に向けた市場の需要や課題分析の実施 ■海外市場向けの食品展示会等への参加 ■地域商社と連携した五島フェア等の市産品のプロモーションを実施 ■他機関(ジェットロ・長崎県貿易公社等)と連携した海外取引の拡大</p>					
	E	<p>医療の確保に関する事業</p> <p>「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」</p>	<p>へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地診療所である黄島診療所の建て替えに対して補助を行う。</p>				

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蔵小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人々が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指すし、有人国境離島間運送施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学者を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	<p>交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」</p> <p>高校生の離島留学制度を活用し、子どもたちの幅広い交流を促進する事業 「安全・安心かつ快適な居住環境改善を目的とした離島留學生のための寄宿舎整備を実施する。」</p> <p>教育及び文化の振興に関する事業 「五島市内に児童・生徒を受け入れ、自然の中で心身ともに健康な児童・生徒の育成を図るとともに、地域活性の中心である学校の存続を図る。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 離島留学制度に係る広報を行う。 離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 宿泊体験事業を実施する。 ホームステイ費の補助を行う。 親子留学の補助を行う。 島外からの留學生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。
						<ul style="list-style-type: none"> 離島留學生を受け入れるしま親に対し、ホームステイ費の一部を支援する。 親子留学を希望する留學生に対し家賃補助を行う。 	
						<ul style="list-style-type: none"> ○島内の受け入れ保護者の家庭へしま留學生を受け入れる。また、家族とともに留学する世帯を受け入れる。 ○実親・しま親・学校・連絡協議会が連携し、心身共に健康な児童・生徒の育成を図る。 ○次年度の留学希望者の現地見学を円滑に実施する。 	
				I	<p>防災対策に関する事業 「道路防災、橋梁の耐震化等の施設整備など、国土強靱化に向けた災害に強いまちづくりを推進し、消防力の充実と地域の防災力の向上に努める。」 「伝達手段の多様化を推進し、住民の情報入手の選択肢を増やすことにより、確実な防災情報の提供を図る。」 「防災行政無線の更新、備蓄倉庫の整備、緊急輸送体制の構築など、ハード・ソフトの両面で防災・減災に向けた取組を行う。」 「所有者が行方不明の空き家等については、解体・撤去等、安全対策に努める。」</p>	指定避難所の大規模改修工事を実施する。	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
蠍ノ浦大島	江島 平島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>蠍ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <p>1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり</p> <p>漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	C	離島漁業再生支援交付金事業 「離島漁業を維持・再生させるため、漁場の生産力向上の取組等を支援し、水産資源の保護・増殖、漁場環境の改善を推進する。」	種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、新規就業者の確保
					D	交通空白地有償運送サービス事業 「交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。」	交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。
					D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
					E	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	離島地域の市直営診療所の運営を行う。
					F	妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 「島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。」	妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費を支援する。」	離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費の一部を補助し、保護者の経済的負担軽減を図る。

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
蠟ノ浦大島	江島平島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>蠟ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり <p>漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
松島	松島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>松島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上、交通空白地有償運送事業の継続・外部との交流による地域活性化を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	D	交通空白地有償運送サービス事業 「交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。」	交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。
					E	診療所医療機器等整備事業 「医療機器の機器更改を行うことで医療提供の安定を図る。」	離島地域の診療所における医療機器の更改を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					E	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
松島	松島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>松島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <p>1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島間連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上、交通空白地有償運送事業の継続・外部との交流による地域活性化を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	F	<p>妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 「島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。」</p>	<p>妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。</p>
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	<p>県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援</p>
	池島	長崎市	5年 (R5～R9)	<p>松島地域(池島)では交流人口、定住人口の増加に努める。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島間連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	D	<p>雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	<p>先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。</p>
					E	<p>診療所におけるオンライン診療体制の整備事業 「遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着に努める。」</p>	<p>人口減少、高齢化が進む池島において、住民が安心して暮らせるよう医療提供体制の確保を図ることを目的に池島診療所で遠隔診療を実施する。</p>
					E	<p>医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」</p>	<p>へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。</p>
					F	<p>妊婦の健康診査の受診のために必要な通院費を軽減する事業 「島外での妊婦健診等にかかる交通費等に対する支援を行うなど、経済的負担の軽減を図る。」</p>	<p>池島地域に住所を有する妊婦に対し妊婦健康診査のための通院に要した船賃及び出産のために本土で待機する際に要した宿泊費や交通費を助成する。</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
松島	池島	長崎市	5年 (R5～R9)	<p>松島地域(池島)では交流人口、定住人口の増加に努める。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高校修学については、通学に要する交通費や居住費に対する支援を行い、保護者負担の軽減を図る。」</p>	池島町に住んでいる高校生で、高校等にバスや電車を利用して通学する方に対し、通学費の補助を行う。
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
高島	高島	長崎市	5年 (R5～R9)	<p>高島地域では交流人口、定住人口の増加に努める。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策等を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	D	<p>雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	<p>医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」</p>	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	<p>妊婦の健康診査の受診のために必要な通院費を軽減する事業 「島外での妊婦健診等にかかる交通費等に対する支援を行うなど、経済的負担の軽減を図る。」</p>	高島地域に住所を有する妊婦に対し妊婦健康診査のための通院に要した船賃及び出産のために本土で待機する際に要した宿泊費や交通費を助成する。
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高校修学については、通学に要する交通費や居住費に対する支援を行い、保護者負担の軽減を図る。」</p>	高島町に住んでいる高校生で、高校等にバスや電車を利用して通学する方に対し、通学費の補助を行う。
G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援					